

おんなの果政

44 / 11

No.11

富山



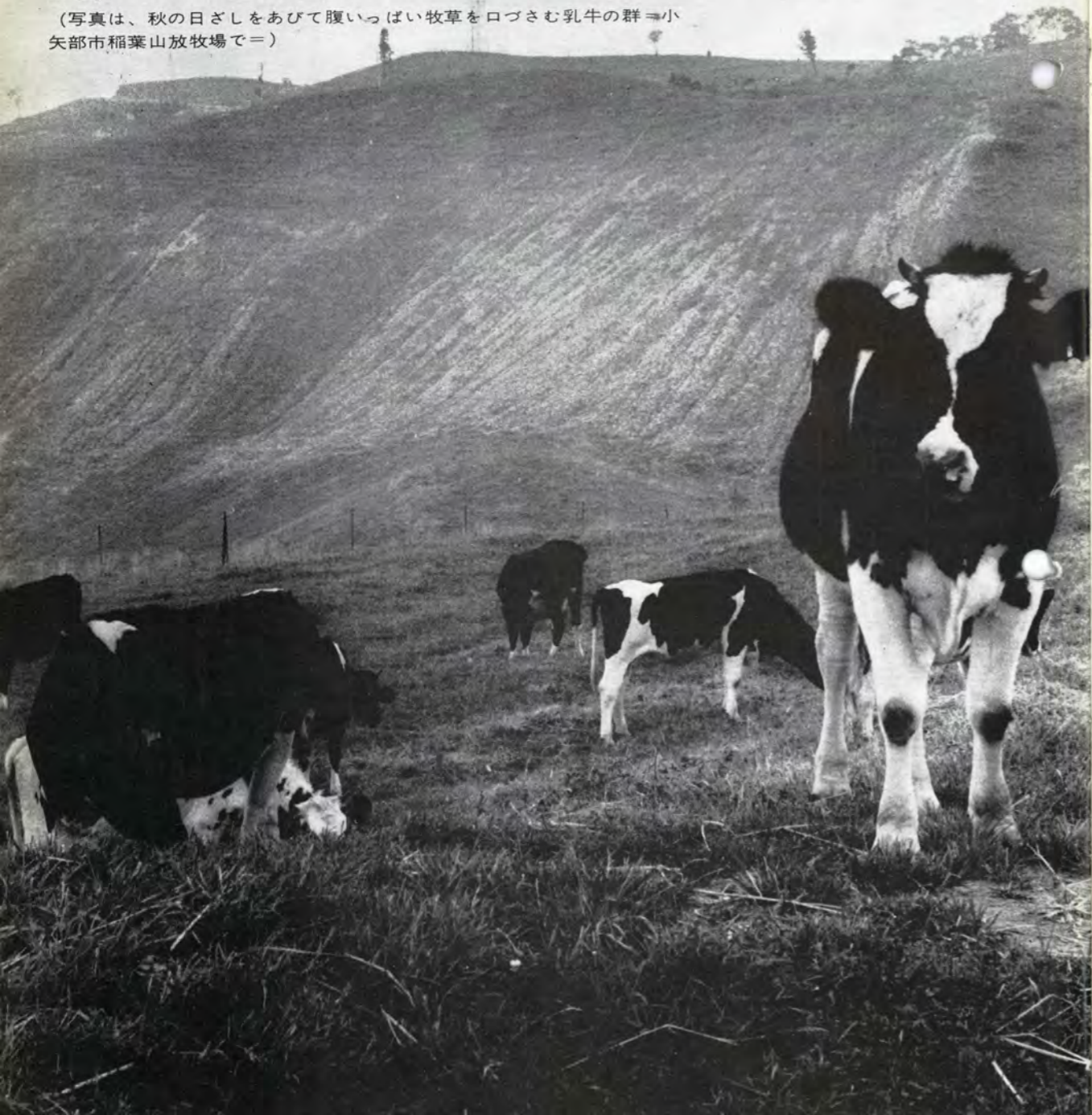
酪農の里をめざして

牛乳の需要増大に呼応して、多頭酪農と乳牛の省力的育成を行なうため、昨年は県西部に小矢部市稲葉山放牧場（60ヘクタール）が完成、今年もここで牛は大きく育った。県東部でも大きな牧場をと、10月2日には宇奈月放牧場（90ヘクタール）建設のため、起工式が行なわれた。

すでに、氷見、小矢部、大沢野、大山、立山、朝日、八尾、婦中、山田、城端、平、上平、庄川、井波、福光、福岡の各市町村には、自然、改良草地が31カ所あり、乳牛、肉牛あわせて460頭が放牧されている。

これから有望視される酪農界の見通しは明るく、期待されている。

（写真は、秋の日ざしをあびて腹いっぱい牧草を口づさむ乳牛の群⇒小矢部市稲葉山放牧場で＝）



表紙・瑞泉寺山門（歴史シリーズ①）

<グラビア> 酪農の里をめざして

期待される酪農……………4

「過疎問題」とは……………6

奥様コーナー つけもの……………8

背後地の建設進む富山新港……………9

<グラビア> 野菜の出荷におおわらわ……………10

知らんちやではすまされせん
灯油、100ℓ以上は届出を！……………12

県庁の機構紹介＝農地林務部治山課＝

麻薬禍の恐ろしさを認識しよう……………13

国の出先機関紹介＝新潟検疫所伏木富山支所＝

あなたのコーナー ご質問に答えて……………14

富山県の文化財⑩ 日の宮社叢

この人を訪ねて
高岡銅器の原型師 須賀木仙さん……………15

☆お知らせ……………16

△頼れるリーダーでパーティを

△昭和44年工業統計調査

△手足の不自由な子どもに愛の手を

△第18回富山県芸術祭

△中小企業の年末融資

越中史夜話（第7回）立山に極楽浄土あり……………18

最近の県政から

△北陸線全線複線電化と高山線CTC完成

△宇奈月育成牧場の起工式

△第6回交通安全県民大会開く

裏表紙 富山県の自然⑩ 県定公園 俱利伽羅



表紙説明

歴史シリーズ①

瑞泉寺山門

一向一揆の根拠地となる



越中は、本願寺第八代蓮如上人の時代から真宗門徒、真宗寺院が圧倒的に多く真宗王国と称せられている。

かつては真宗のことを一向宗と称した。そして一向宗門徒のおこした一揆が一向一揆である。

越中への真宗伝播は、南北朝から室町初期にかけてといわれ、本願寺第三代覚如の子存覚の布教に始まり、水橋門徒ができ、その信徒は越後の柿崎にもおよんだ。次に明德元年（1390）本願寺五代の緯如は京都を出て越中に下り、今の井波の地を選んで瑞泉寺を創めた。ここが一向宗の中心となり、のちに一向一揆の根拠地となった。

この瑞泉寺は、井波別院瑞泉寺と称し、緯如が創建以来、天正9年（1581）佐々成政の兵火で焼失、元禄7年（1694）再建、宝暦の大火に類焼し、天明5年（1785）棟梁柴田新八郎によって、手斧始めをしたものである。なお明治13年の火災による焼跡が、内側高欄あたりに見うけられる。

11月号もくじ

期待される酪農

酪農の歴史が古い富山県

富山県の酪農は、全国でも早く興り、明治十五年には富山市に搾乳業が現われ大正十年には乳脂量では世界一、産乳量でも世界的な記録を作る乳牛も出現しています。しかし、戦後は飼料とする



本県の生乳（搾ったままの乳）生産量は、昭和三十五年には、一万一千八百九十五トであったものが、四十三年には二万九百五十二トと一・七六倍に増加したのに対し、消費量は、一万一千九百四十五トのものが二万四千五百九十五トと二・〇六倍に達しています。飲用牛乳の消費量は、昭和三十五年には県民一人当り一年間に五十二本（一本一八〇cc）であったものが、四十三年には百十八本と二・二四倍に増加しました。

このように牛乳を飲む量は急増していますが、まだまだ消費量は欧米の水準には程遠く、ニュージーランドやオランダなどの十分の一、アメリカや西ドイツ

などの八分の一程度に過ぎず、本県の消費量はまだまだ伸びるものと見込まれています。

このように需要の増大が見込まれることから、酪農はこれからの農業のホープとして発展が期待されております。

飼料の自給体制の確立が先決

ごく最近まで、葉またはそれに近い用方をされていた牛乳が、今や国民食糧として生活に欠かすことのできない重要な地位を占める日常食品となつています。国民食糧であるからには、なるべく安く、しかも品質の良いものが豊富に安定して供給されなければなりません。これらの条件を満たすには、まず生産量を増し、生産、流通コストをできるだけ低くする必要があります。ところが、本県の生乳の生産コストは、

生乳生産費の比較 43年 (100キログラム当り)

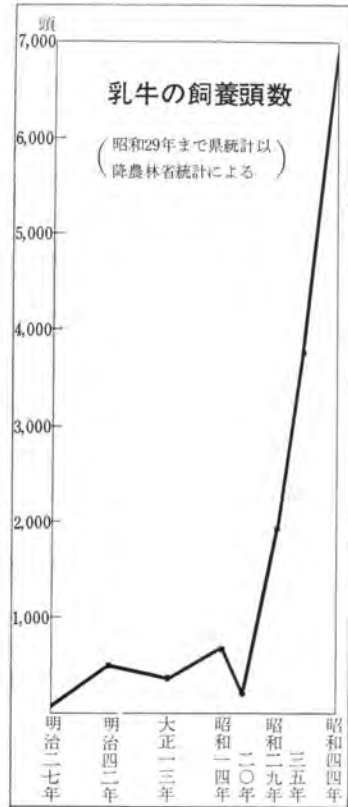
	飼料	飼育労働	乳牛賃	賃料	建物	その他	計
	円	円	円	円	円	円	円
富山県	2,662	932	368	144	74	431	4,611
全国	2,255	960	403	170	89	543	4,420

農林省「43年畜産物の生産量」より

「これからの酪農」の進め方の第一はこの飼料の自給体制の確立ということができます。

飼料自給率を高めるためには、次のような方法が考えられます。

- 一 水田裏作、転換畑による飼料生産
- 二 人手のある水稲専門農家に飼料の生産を委託する方法
- 三 山村や農山村地帯と契約して牧草を生産する方法
- 四 農道や堤防、河川敷等に牧草を植え



五 山林地帯などの野草を利用する。
六 草地の改良造成を進める。

酪農も省力化へ

第二には、農機具の整備、飼養方式の改善、共同作業、あるいは協業等によって労働力を節減することです。とくに乳牛頭数が増加するにつれて、家族労働は飼養管理に集中することになり、飼料生産の省力化が前提となり、栽培、刈取りの機械化が必要となります。

第三には、経営資金は、できるだけ自己資金の割合を高めること。

一般に、酪農は耕種部門に比べ技術的に未開発の分野や、熟練を要する作業が多く、酪農で他産業なみの所得を得るには七頭以上の飼養頭数が必要といわれています。それに達するまでには、家族労働

働力を十分考えた少頭数飼育から準備段階を経て多頭化へ進むのがよいと考えられます。当初から多額の借入金で経営していくことは、将来の経営が大変苦しいことになると思います。国や県、市町村で行なっている各種の助成制度、制度資金など有効に活用したいものです。

第四には、優良牛を導入することがあげられます。

良い牛を持つためには、農協などと相談して専門家によく調査してもらって導入すべきです。また、県では優良牛の人工授精用精液を用意しているほか、全国各地からの購入についてもあっ旋し、県経済連を窓口として全県下に配布しています。ですから、営農指導員等に相談してください。

第五には、環境衛生に十分注意して管理することが必要です。

少頭数のうちは、ふん尿を農地へ肥料

として利用するのが最もよい方法ですが、多頭化が進むと、畑作、果樹園経営農家との契約によって肥料として利用する方法、または、経営規模や立地条件に応じた適切なふん尿処理施設を設ける必要があります。

第六には、既に健全な経営を続けている酪農家、農業改良普及員、営農技術員、獣医師などの意見をよく聞き、自家の立地条件、経営条件に応ずる経営方法を工夫していく、「創造の心」を持って進んでいくことが大切となります。

酪農メモ

酪農振興法（昭和二十九年六月施行）

酪農の健全な発達と農業経営の安定をはかり、酪農の合理的な発展の条件を整備するため、乳牛の飼養頭数が多く、飼養密度が高いなどの一定条件に達している地域を、集約酪農地域として指定し重点的に各種の助成を行ないます。また、生乳などの取引の公正と牛乳、乳製品の消費の増進を図るための措置を定めたもので、

本県の集約酪農地域には入善町、魚津市、城端町があります。

加工原料乳生産者補給金等暫定措置法（昭和四十一年四月一日施行）

「不足払い制度」とも呼ばれており

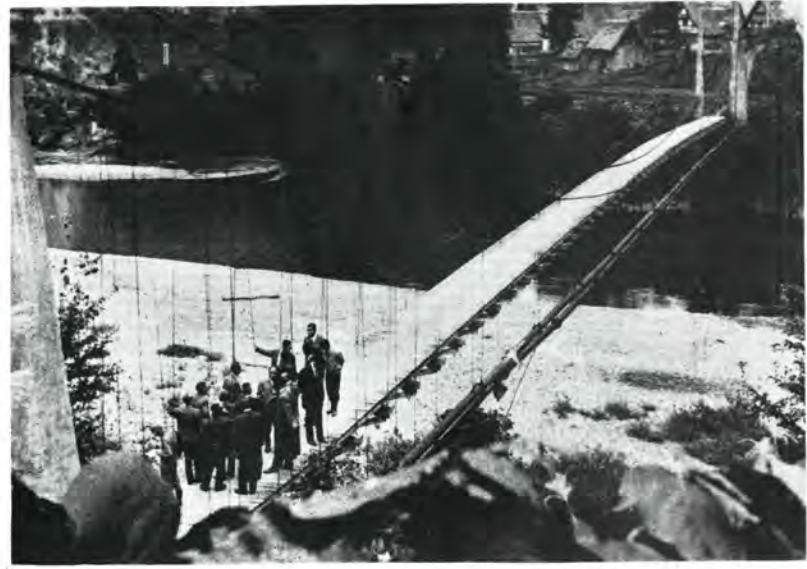
県では、いま第四次県勢計画の策定作業を進めています。酪農はこの中で重要な部門を占めることになり、放牧場や子牛の哺育施設、牛乳のパイプ輸送施設などの生産施設の整備と、消費の拡大、流通の合理化をはかるための諸計画が組み込まれることになりました。しかし、これからの酪農は企業として確立することが必要なのです。自らの努力で築いていく気持こそ「これからの酪農」の進むべき道といえましょう。（畜産課）

ます。酪農家と、知事の指定する生産者団体（県経済連）とが生乳の受託販売契約を結び、この指定生産者団体が受託した生乳で、加工原料乳に使用されたものについて補給金が交付されます。この補給金の額は毎年農林大臣が定めるもので、昭和四十四年度は一頭当たり六円四十九銭となっています。本県では、冬期間に加工原料乳として二百トから三百ト程度補給金を受けています。

金融制度

畜舎、サイロなどの畜産施設や、農機具、家畜導入などに必要な資金について、低利長期資金の貸付制度として、「農業近代化資金」「農業改良資金」「農林漁業金融公庫資金」などがありますから農協などで相談下さい。

『過疎問題』とは 市町村にしのびよる 人口減の不安



過疎の実態を視察する県議会過疎対策協議会の一行（10月21日上平村で）
このつり橋は消防車が通れない。火事が起これば完全にお手あげと住民は訴えていた。

人口の流出が要因に

最近、山村からの人口流出が、「過疎問題」という名のもとに大きく取り上げられ議論を呼んでいる。

しかし、山村からの人口の流出は、戦後起きた特殊な傾向ではなく、大正時代からすでにみられた現象であって、例えば本県では山村人口の推移は表1のとおりである。これが問題とされるようになったのは、三十年代後半に山村などからの人口流出が、きわめて短期間に、地すべりのな勢いで大量に起った結果、従来営まれてきた部落の生活協同体としての機能が、維持できなくなつて、いわゆる過疎現象を呈するに至り、しかもこれが全国的な拡りを示すに至つたためである。

なぜ山村 するの のか

山村遊地といわれる地域では、従来から人口を押し出す要因があった。それは、

例をみると、三十〇三十五年で八割減だったのが三十五〇四十年で十六・五割となつており、中には三十割も減少した村もある。

本県においても、表2のように三十〇三十五年で、十割以上の減少町村は、一村であったものが、三十五〇四十年では、六町村となつてゐる。さらにこれを旧市町村の区域に分けてみると表3のようになつており、電源開発工事の終了によって人口の減少した大山村は四十四割減、仁歩村は三十七割、立山村は三十三割、大長谷村は三十割と旧市町村二百十六のうち十割以上の減少率を示しているのが実に三十二町村に上つてゐる。



冬になると積雪のため陸の孤島となる

耕地が狭い。収穫も平地に比べて少い。農林業以外に近くに働く所がないため所得が少い。なにごうした条件下では相対的に人口が多過ぎるため、いわゆる人口減らしのため、あるいはよい就職口を求めて都市に向つて緩慢な人口の流出が続いて来たものである。

三十年代に入ると、高度経済成長に伴う都市の労働力不足が、山村の人口を吸引する要因となり、さらにテレビの普及によって山村住民の生活水準の向上意識が強くなり都市との地域

格差の是正を求め形で、人口の大移動が行なわれたものといえよう。
昨年、県が行なつた調査によると、山村から離村した人口は、その理由として表4のようなことをあげているのも、これを裏付けていると考えられる。過疎地域においては、人口流出の結果、低生産性に基づく従来の「人口過剰」が解消されるわけである。

しかし流出する人口の多くは、若い人であるため、残された高齢者だけで山村の経済基盤である農林業を維持発展させることが困難となり、これに加えて従来部落ぐるみで維持してきた道路補修や消防活動ができなくなる。また、生徒の減少によって学校の止むなきに至る。人口の減少によってバスが廃止されて交通が不便になる。そしてこれらが、一層、人



安定した職業を求めて都市部へ

口流出を促がすという悪循環を繰り返すことになる。さらに、若い人の減少に伴つて、出生率が減少する。
一方、老人ばかりふえて死亡率が高くなる結果、新たな人口流出がなくても、人口が減少する最悪の状態となることが予想される。
どの程度の人口減少が、このような過疎現象を呈するかは、もちろんその地域によって異なるが、専門家の間では、自然増加率が〇・五割以下の市町村

表3 旧市町村別人口減少の状況（昭和35～40年）

市町村名	旧市町村名		市町村名	旧市町村名	
	5~10%	10%以上		5~10%	10%以上
新湊市	片口, 本江		八尾町	八尾, 黒瀬谷	卯花, 室牧, 大長谷, 仁歩, 野積
魚津市	上中島	松倉, 片倉, 西谷, 布施	婦中町	朝日, 音川	
水見市	余川, 上庄, 熊無, 神代, 仏生寺, 布勢, 十二町, 久目, 尾, 藪田, 宇波	基代, 八速, 石代, 速川, 良女	山田村		全村
滑川市	東加積, 山加積	滑川	細入村		"
黒部市	東布施		小杉町	金山, 池多	黒河
砺波市	中野, 南勢若, 太田, 東野尻, 高波, 東勢若, 藤栖	柳瀬, 柳壇山	大門町	水戸田, 榑田, 浅井	
小矢部市	正得, 子撫, 宮島, 北盤谷, 若林, 藪波, 水島, 東盤谷, 西野尻	南谷	城端町	南山田, 山田, 北野	大鋸屋, 藪谷
大沢野町		黒瀬谷, 下夕	平村	全村	
大山町		大山	上平村		全村
上市町	南加積, 柿沢, 大岩, 相ノ木, 新川	山加積, 白萩	利賀村		"
立山町	上段	東谷, 立山	庄川町	種田	
宇奈月町	東山, 愛本		井波町		高瀬
入善町	新屋, 小瀬戸, 青木, 上原, 横山, 門山, 舟見, 野中		井口村	全村	
朝日町	大家庄	野中	福光町	石黒, 広瀬, 西大美, 西野尻	南盤谷
			福岡町		五位山, 赤丸

(注) この表は、35, 40年の国勢調査に基づき各市町村が推計したものである。

表1 本県の山村における人口減少の推移

区分	大9	大14	5	10	15	22	25	30	35	40	42
	大14	昭5	昭10	昭15	昭22	昭25	昭30	昭35	昭40	昭42	
人口減少の山村	24	26	27	17	11	13	25	12	8	19	
平均減少率	1%未満	5	3	6	9	3	9	20	14	8	
1%以上2%未満	2	1	1	2	2	5	15	8			
2%以上3%未満	1	1	1	3	2	2	1	3	15	9	
3%以上	1	1	1	3	2	2	1	3	15	9	
小計	31	31	37	28	32	35	40	52	44		
人口増加山村	22	21	16	25	50	33	8	4	1	9	
増減のなかった山村		1					1				
不明							9	9			
計	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	

(注) 山村とは、35年2月1日現在で林野率55%以上、人口密度2.4人/ha未満の市町村を25年現在の旧市町村の区域にもどして計算したものである。(県「過疎地域実態調査報告書」による。以下表2, 表5も同じ)

表2 人口減少市町村

区分	人口の減少した市町村数	減少率5%未満の市町村数	減少率5~10%の市町村数	減少率10%以上の市町村数	備考	
					左の町村名	全市町村数
昭和30~35年	31	23	7	1	平村	40
昭和35~40年	34	22	6	6	大山町, 立山町, 山田村, 細入村, 上平村, 利賀村	38

背後地の建設進む富山新港



富山新港は、四十二年四月に開港、現在では三号岸壁も完成しており、航路は水深十二呎、泊地は水深十四呎に整備されています。

アルミ

コンピナートの建設へ

一方、背後の臨海工業用地として四十三年度までにA地区百四十二万平方呎、D地区七十六万平方呎の造成が完了し、同地区への企業誘致も順調に進み、A地区では中核企業として誘致した住友化学がアルミ地金を年産十七万トンを目標に建設に入っており、四十五年二月に一部操業に入る予定です。さらにこれのホットアルミを利用して自動車部品を生産するアイシン精機、鈴木自動車、アルミ電線を主体とする住友電気工業、アル

富山県の伏木、富山両港では昭和三十年から四十三年度まで貨物量は百二十三万トンから八百三十二万トンへと六・八倍にも増えました。

今後さらに増大する貨物量に対処してゆくため、富山新港が大きくクローズアップされてきました。

富山新港は、四十三年には水深十呎の二号岸壁が完成し、四十二年四月に開港、現在では三号岸壁も完成しており、航路は水深十二呎、泊地は水深十四呎に整備されています。

また、これらの企業の進出に呼応して四十四年度中には八万トン級の船舶が接岸できる一号岸壁（水深十四呎）と、二号、三号につづいて一万五千トン級

四号岸壁も完成まじか

また、これらの企業の進出に呼応して四十四年度中には八万トン級の船舶が接岸できる一号岸壁（水深十四呎）と、二号、三号につづいて一万五千トン級

誘致決定企業一覧表 (44.10.末現在)

企業名	面積 (㎡)	地区	生産品名
住友化学工業株式会社	396,632	A	アルミニウム
中越リッパ工業株式会社	33,000	〃	大型スクリーン
アイシン精機工業株式会社	232,800	〃	自動車部品、建材
鈴木自動車工業株式会社	31,000	〃	自動車部品
中越パルプ工業株式会社	33,000	〃	自動車部品
宇部興産株式会社	5,840	〃	チップボード
住友電気工業株式会社	33,000	〃	セメント包装
三協アルミニウム工業株式会社	82,650	〃	アルミ電線
※東洋工業株式会社	33,000	D	アルミサッシ
※富山同火力発電株式会社	160,915	〃	配車センター
富山北陸電力株式会社	107,277	〃	火力発電
大建工業株式会社	45,100	〃	合板

※ 流通関係

は、遠からず、人口は自然減少に転ずるとも言われており、本県でも表5に掲げる市町村ではこのような傾向が若干顕著で起る。

このような地域が、一部限らず、他に波及することによって、町村ぐるみ過疎状態となり、町村の行財政能力は、次第に悪化していくこととなる。

交通網の充実

と工場誘致

次に、このような過疎地域にどのような施策が必要であるか。

昨年県が実施した調査によれば、山村に残りたいとする人は七十五割以上を占めており、そのためには国や県に対し表6のような施策を望んでいる。

表4 離村の理由

総数	安定した職業で収入を得るため	子供を教えたため	のり生活が便利で文化生活をしたい	より高い生活環境を求めたい	医療施設がないから	部活の負担が高いから	その他
104	34	17	15	8	7	1	22
100%	32.7	16.3	14.4	7.7	6.7	1.0	21.2

(注) この表は、旧東布施村など4村から離村した104世帯について調査したものである。

表5 自然増減率の状況

市町村名	自然増減率		市町村名	自然増減率	
	40年	42年		40年	42年
氷見市	0.36%	0.54%	平村	0.06%	0.14%
砺波市	0.49	0.61	上平村	△0.28	0.07
小矢部市	0.43	0.73	利賀村	0.00	0.09
八尾町	0.35	0.60	井口村	0.06	△0.06
山田村	△0.37	0.33	福野町	0.28	0.60
細入村	△0.03	0.37	福光町	0.35	0.71
城端町	△0.42	0.52	福岡町	0.31	0.94

(注) 1. 40、42年のいずれかにおいて、自然増加率0.5%未満を示した市町村を記載。
2. 41年はひのえうまの特殊事情のため除外、なお、40、42年とも41年の影響を受けていることに注意。
3. 各年とも県衛生統計年報による。

表6 国、自治体に望む施策

総数	道路の建設、バス路線の延伸等	工場誘致のための就業対策	開田、農道の整備等	水道衛生設備等の整備	学校施設の整備	総合的施設の整備	水資源の確保	観光振興	送電線の整備	河川、国土の整備	砂山、治山、全整備
4,094	983	828	755	480	391	322	171	164			
100%	24.0	20.2	18.4	11.7	9.6	7.9	4.2	4.0			

(注) この表は、山村(表1注参照)に残留を希望する人に対し、一世帯3回答以内で調査したものである。

これは、離村した人達の言葉でもある。こうした点からみると今後の過疎対策は、在村民の福祉向上、所得水準、生活水準の向上を重点とした対策でなければならぬであろう。

具体的には、道路の整備による交通の確保、産業基盤の整備による農林業の振興、工場誘致による安定した職場の確保、教育の充実などであろう。

また、山村地域には、未開発の資源が多く、狭い国土の有効利用を図る意味においても、これら地域の開発可能性の発見につとめるべきであろう。

国においては、去る九月二十五日松江市で開催した一日内閣

において、過疎問題を主要テーマとするなど、一歩前進する姿勢がみられ、本県においても、第4次県勢総合計画で効果的な開発施策を打出すべく目下計画の立案に当たっている。

(開発課)

おふくろの味

つけもの

つけもの季節、白菜やたくあん漬けが始まります。おいしいつけものは、おふくろの味です。そこでおいしいつけ方を二、三紹介しましょう。

白菜つけ

当座用……白菜を二つ割りにし、半日ほど干しにしてから、五割の塩でつけます。切り口を上にして塩をしながらぎゅぎゅと絞り、上蓋(ふたば)をのせ、材料と同じ重さの重石をのせます。二、三日たつと水があがります。

たくあんつけ

たくあんつけは、食べる時期によって塩と米ぬかの割合や大根の干し加減が違います。つけ込む時はすきまのないようにしっかりとつけ、重石は白菜と同じようにします。いつまでもおいしく食べるコツは、気温の変化の少ない所におくことです。

奥様 コーナ

干し大根十五キロ 十八リットル(一斗樽)

伸びる出荷量

冬野菜

安くて新鮮

いま、県内の農家では、白菜をはじめとし、大根、きゃべつなどの出荷が盛んに行なわれています。
富山県の野菜の生産は、国および県の野菜指定産地を中心に着実に伸び、産地も組織の整備と、施設の近代化がなさ

れ、徐々に大型化が図られつつあります。
とくに県外へのお荷量は、昭和四十二年の三千トから、四十三年には一躍六千六百トに伸びており、今年はより増加するものと見込まれています。

(写真は野菜園指定産地の八尾町での白菜の出荷風景)





ドラム缶

灯油 100リットル以上は届出を！

「灯油」は近年急速にその需要が多くなりました。特に一般家庭の暖房などにもさかんに使われていますし、今後さらにセントラル・ヒーティングなどの普及により、文化生活に欠くことのできないものとして伸びが見込まれています。県内の需要量をみますと、昭和四十二年には、五万五千三百八十リットルと前年と比較して二十割の増加をみており、この当分はこのような伸び率で増加するものと予想されます。この需要者および需要量の増大とともに

に、当然考えられるのが、火災など災害の発生です。火災予防の法的な規制の観点から灯油の貯蔵および取り扱いについて次のことを知っておきましょう。灯油を販売される業者はもちろん、一般家庭の皆さん自身がこの基準を守ってほしいものです。

「灯油」は消防法において第四類第二石油類に属する危険物であり、その貯蔵および取扱いが規制されているのはご承知と思います。これは営業、自家消費を問わず、一律に規制されています。そこでその内容をみてみましょう。

灯油の指定数量

灯油の貯蔵または、取り扱いの制限数量は、五百リットルです。五百リットル以上を貯蔵したり取り扱えるのは、許可を受けた施設です。

少量危険物

百リットル以上五百リットル未満が少量危険物です。この少量危険物を貯蔵したり、取り扱ったりする場合は、事前に所轄消防長または市町村長に届け出て承認を受けてから貯蔵したり扱ってよいことになっていきます。

これからの暖房用燃料としての「灯油」をドラム缶で購入する家庭も多いと思いますが、火災予防の観点から法律をよく守りたいものです。

ドラム缶には、百八十リットル入りと百リットル入り（実際には百リットルまで入れないことになっている）があります。百八十リットル入りのドラム缶はこの法律の対象となりますが

ら届けが必要です。取り扱いの基準

一 場所・構造

● 屋外の場合
灯油の取り扱い場所の周囲には、巾二尺以上（タンクの場合は一尺以上）の空地をおくか、防火上有効なへいを設けます。

● 屋内の場合

① 壁、柱、床そして天井は、不燃材料または準不燃材料で造られているかおわれないなければなりません。
② 開口部には甲種防火戸（鉄板戸など）または、乙種防火戸（鉄及び網入ガラス戸など）を設ける。
③ 灯油の蒸気が著しく発生する場合には排出設備を設ける。

二 取扱所の表示

灯油を取り扱う場合は「少量危険物取扱所」、「第二石油類（灯油）」その最大数量を記載した標識（寸法は幅三十センチ以上、長さ六十センチ以上で地が白に文字は黒）をそれぞれを設けなければなりません。

三 届出の場所

各市町村の消防署へ。消防署のないところは町村役場へ届けてください。なお、危険物について、くわしいことは、管轄の消防機関にご相談下さい。

灯油ドラム缶は屋外におきましょう

（消防課）

「麻薬禍」

恐ろしさを認識しよう

終戦後、練原の火のように広がった悲惨な麻薬禍は取締体制の強化と麻薬中毒者の医療措置の徹底などによって、その勢いは次第に衰えては来ましたが、東南アジア地域などでは麻薬禍の様相は少しも変わっていません。取り締りをゆるめると、日本でもいつ再燃、拡大するかも知れません。麻薬禍を撲滅するには、強力な取り締りもさることながら、一人一人が麻薬禍の恐ろしさを知り、他人事のように思わずみんなて追放に手を貸すことです。

麻薬とは

麻薬は、強い鎮痛作用をもつ優れた医薬品ですが、反面誤った使い方をすると、習慣となり、遂に麻薬中毒となる恐ろしい「魔薬」でもあります。

麻薬中毒の症状

からだ：皮膚はしなびてどすくろく、栄養状態もおとろえ、内臓が弱って多ろくなり、ひびの入った瀬戸物のようななる精神：もの忘れがひどく、正常な判断ができなくなり、平気で嘘をつく。意志も弱くなり怒りっぽい。また、何をやって



皮膚はしなびてどすくろく



平気でウソをつく



あきつぱくなる



麻薬が切れると死の苦しき



行き先は鉄格子と墓場

もあきつぱく、長つづきせず、仕事や学業を怠けるようになる。

麻薬が切れたとき：身体がだるくなり、下痢やさむけも伴う。だから常用すると止められなくなる。

などの症状が現われ、最初は、ちょっとした好奇心から使いはじめたのがひたすら麻薬を追い求めるようになって、遂には冷たい鉄格子や墓場へと進むことになり。

麻薬は広い意味で次のように分けられます。

- ① けしからつくられる麻薬（あへん、モルヒネ、ヘロインなど）
② コカインからつくられる麻薬（コカインなど）
③ 化学的に合成される麻薬（オペリジンなど）

植えてよいけし

「ひなげし、おにげし」など

①草色は緑。②草丈が低く八十〜九十センチ。③全草が弱々しい感じ。④全草に粗毛が生えている。⑤葉は茎の下方に密生している。⑥葉は羽状で、まわりの切れ込みが深い。

植えて悪いけし

「ソムニフェルム種、セテイルゲム種」①草色は全面ろう質で白っぽい、草丈が大きく一尺以上になる。③茎が太くしっかりしている。④無毛。⑤葉は全体に葉の上までついている。⑥葉が大きく長楕円形で、まわりの切れ込みが浅い。⑦けし坊主が大きい。

農地林務部治山課

本県は、県土の約七割が山で占められています。この山を治め、開発して安全に住みよい県土をつくるために、まず山の災害から県土を守る対策を考えます。山崩れや地すべりを防ぐ工事、また、豪雨による山崩れをそれ以上崩れないように復旧する工事、なだれを防ぐ工事があげられます。ここではこの計画と実行の指導を行なっています。山には、なんといっても立派な森林をつくることです。立派な森林におおわれた山は、災害を防ぐにも、水を利用するにも大きな効果を果たしてくれます。そこで荒れやすい山や、水源を養う必要のある森林を保安林に指定して、伐採などを制限する反面、造林、融資、税金の免除などの特典を与えて森林を守っています。この保安林指定の調査や保安林の管理も治山課で行なっています。

しかし森林には、木材や林産物を生産するといふもう一つの大切な使命もありますので、森林資源開発のため林道をつくる計画と、仕事を進めてゆくための指導も行なっています。大きな仕事として、宇奈月から新潟県糸魚川市に至るスーパー林道をつくる計画があり、完成すれば北アルプス地帯の観光と森林の開発に大きな役割を果たします。

新潟検疫所伏木富山支所

日本では絶滅しているコレラ、ペスト、痘そう、発しんチフス、黄熱、回帰熱が入ってくるおそれれば、港と空港。外国から人と物が出入りする港と空港では、この六種の検疫伝染病を監視する。富山県を管轄するのがこの新潟検疫所伏木富山支所。

検疫衛生課と庶務課があって、あわせて所長以下十一名。外国から船が入ると、備えつけの検疫艇で医師、消毒係、本務担当者が乗りつけ、乗組員の健康状態を調べ、異常があれば上陸を禁止する。

外国から菌を運ぶのは、人のほか、ハエ、ネズミ、ゴキブリ、カ、そして汚物。ネズミは垂れているロープなどつたって上陸するものもあるから厄介。汚物は港内での投棄は禁じられている。WHO（世界保健機関）では世界各地の伝染病発生状況を各国に知らせているが、伝染病発生地域から入港する船があるとの入電があると、嚴重な水際作戦体制で待ちかまえる。十月にはコレラ発生地韓国から伏木港に入港した船があった。

釜山港から入港した貨物船で乗組員から三人のコレラ保菌者が発見された幸い菌の上陸は防がれたが、県民の関心はあけてここに集中した。富山港へは係員が出向しているが、富山新港へ入る船は、伏木港へ立寄る。伏木港正面の港灣合同庁舎三階

あなたのコーナー ご質問に答えて

聞くところどころ確かめよう

こんな場合どうしたら？、これはなんとかならないか……このページは、みなさんのご質問にお答えする「あなたのコーナー」です。どんなことでも気軽にお問い合わせ下さい。（あて先は、富山市新総曲輪一番七号 富山県庁相談室）

問 私は七十才の老妻ですが、夫は二十年前亡くなり、遺産については、私と他家に嫁いだ娘二人が辞退し、長男が相続しました。長男は結婚してから嫁のいいなりになり、私にも冷たく自然に孫たちも冷たく当ります。最近、孫長男の縁談がまとまらないのは、私がいるためだとさえいっています。こんな生活を繰り返すより、老人ホームへでもと考えたりします。老人ホームへ入所できないものでしょうか。

答 養護老人ホームは、現在県内に四施設（富山県立流杉老人ホーム、富山市立慈光園、岡市立長生寮、井波町楽寿荘、ほかに流杉老人ホームに併設の特別養護老人ホームが一施設）あります。それぞれの施設には身よりのない方や、身よりがあっても家庭にいろいろな事情がある方に入所していただいております。しかし老人ホームは誰でも入所できるのではなく、次の基準に該当する方であることが必要です。

- (一)身よりがなくて経済的に困りの場合。
- (二)身よりがあっても、老人の世話をすることができない事情があり、かつ、経済的に困りの場合。
- (三)身よりがあり、老人の世話をすることが可能な状態であり、経済的にもあまり困りでないが、身よりの同居の継続が老人の身心を著しく害すると認められる場合。

問 保育所、小中学校附近に歩道が設置されていますがこれを県道全線にわたって施工していただきたい。

答 ご趣旨のとおり、主要な県道について全線歩道設置したいと、道路管理者として、常日頃痛感しているところです。ご承知のとおり、県では、「交

通安全施設整備に関する緊急措置法」に基づいて、四十一年から四十三年までに、約六億円を投下しました。さらに四十四年から四十六年までの新三カ年計画では、五億二千六百万円をもって、歩道、横断歩道橋などの整備を計画しております。特に、歩道については、通学、通園路に重点をお

富山県の文化財⑩

日の宮社叢（県指定天然記念物）

射水郡小杉町下条笹山三三六

この地は、射水平野を眼下に臨む丘陵地で、射水方面を支配する要害の地であったところからここに日の宮城が築かれた。今もなお溪谷、濠池が残っており、日の宮の名は、室町末の天文年間に神保長職が、伊勢神宮の本地仏とされた雨宝童子を祝ったためと伝えられている。信仰に基づき長く保護されたこの地方の主要植物群落であり、ヤブツバキ、ヒサカキ、アカンデなどがそれぞれ繁茂し、原始林の面影を伝えてい



高岡銅器の原型師 射水郡大門町二丁目 須賀木仙さん

梵鐘をはじめ置物、花器、パネルなどで有名な高岡銅器は、優秀な技術を伝統に持ち、銅器の高岡を支えている。そのかげには原型師、須賀木仙さん（六四）の功績は大きい。木仙さんは、明治三十八年蠟型鋳物師である初代須賀松園さんの三男として生まれ、家業である蠟型鋳物技術に兄と共にいつの間にかへらを握っていた。

このような環境に育った木仙さんは蠟型鋳物技術を身につけるや、県内工芸の発展に尽そうと決心。県工業試験場に勤務したのが昭和十七年。銅器は、約三千年前に支那から伝わったものといわれ、その型の余韻は今なお高岡銅器に残っています。蠟型鋳物は、量産の銅器に見られない、ろろの如く、細密な鋳肌と自由な形を作れるのが特徴ですとおっしゃる。木仙さんは、これを複製させようと努力する一方、銅器の原料も銅から、鉄、アルミニウムへと試作を何度も繰り返す



製作に心をこめる須賀木仙さん。

問、日展に九回も入選している。最近の工芸家は、機械化による大量生産を」と叫んでいるようですが、私は反対ですね。工芸品というものは、人間の生活と用途に適合したものでなければならぬ。置物などというものは一種の飾り物ですから、大量生産で同一のものを量産しても、あちこちに同じものでは売れません。また、需要と供給のアンバランスが生じることにもなる。とはっきり言い切る。竹を割ったような明るい性格は人に好かれ、これと似たことは必ずやり通す責任感の強い人。作業室には、仏像や置物、花

私の座右銘

私が家業の蠟型鋳物の製作にあたっては、いつの間にかへらを握っていた頃のことです。自分ではまずまずの出来上りだなアと思って父に見せたところ、この作品

清生 人

私は信念として、人生はみな淡白であれ、をかがけております。何事も増長したり、よくよしてはよい作品は生れません。いつも明るく朗らかに、そして常に反省し、失敗は二度と繰り返さないよう努力することです。

ヤア、どうです

この人を訪ねて

「一票の花咲く郷土の未来像」明るく正しい選挙」

手足の不自由な子どもに愛の手を

育て励まそうこの月間
11月10日～12月10日



機能訓練をする子どもたち (高志学園)

「手足の不自由な子どもに愛の手を」 脳性マヒ児の対策をすすめる「スローガン」のもとに本年も十一月十日から十二月十日までの期間を「肢体不自由な子どもに愛の手を」とし、とくにこの月間の開始日である十一月十日を「肢体不自由な子どもに愛の手を」の日」と定め、手足の不自由な子どもを育てる運動が全国的

区分	四十二年	四十三年	増減
事業所数	四、千九百四十四カ所	四、千八十四カ所	(百一十)カ所減
従業者数	三万九千九百四十八人	三万九千九百四十八人	〇人
製造品出荷額	四、千三百七十七万七千円	五、千〇〇〇万円	七、六二二万三千円増

五千億円の大台を突破しました。工業統計調査員はこのよう
富山県工業の実態
なデータの貴重な提供者なので

に展開されます。手足の不自由な子どもは、本県では千二百人と推定されますが、なかでも脳性マヒによる手足の不自由な子どもが最も多くを占めています。現在、この子どもたちのために県内二カ所に肢体不自由児施設(高志学園、こまどり学園)があり、必要な医療のほか、子どもたちを収容、あるいは通園させて学校教育、日常生活の指導などを行なっています。

また、肢体不自由児施設は、子どもたちが、将来、独立自活できることを目標に運営されていますが、退園後の子どもたちの動向をみると、まだ十分とはいえません。関係者がいかに努力しても、これらの子どもたちを暖かく受け入れてくれる社会、職場がなくては、独立自活をしていくようになりません。毎年頒布している友情年賀絵はがきを使い、一人でも多くの人がとに手足の不自由な子どもたちに対して深い理解をし、暖かい愛の手をさしのべましょう。

そこで、この月間中に手足の不自由な子どもを育てる運動の一環として、県では十一月十六

中小企業の年末融資 12億円用意してあります

県では、中小企業のみならず、年末資金の融資をすることになりました。例年、年末資金需要が多くなります。県から、県内14の信用金庫、5の信用組合、富山銀行、富山相互銀行、商工組合中央金庫、富山支店、北陸銀行に4億円を預託し、これらの金融機関から県の預託金の3倍(12億円)以上を融資していただき、中小企業のみならず、資金に不足をきたすことがないよう配慮いたしましたのでご利用下さい。

貸付条件は、次のとおり

貸付額
1 事業者(企業組合を含む) 50万円以内
1 事業協同組合 200万円以内

貸付利率
日歩2銭4厘以内

申込期間
44年11月1日～44年12月31日

申し込みとくわしくは、県が預託した金融機関でお気軽にご相談下さい。

10月30日	11月	11月30日	12月	12月31日
富山県書道連盟展	富山県小型映画作品発表会	富山県書道連盟展	富山県書道連盟展	富山県書道連盟展
富山県洋楽演奏会	富山県邦楽発表会	富山県洋楽演奏会	富山県邦楽発表会	富山県邦楽発表会
富山県子ども芸術祭	富山県子ども芸術祭	富山県子ども芸術祭	富山県子ども芸術祭	富山県子ども芸術祭
富山県彫刻家連盟展	富山県彫刻家連盟展	富山県彫刻家連盟展	富山県彫刻家連盟展	富山県彫刻家連盟展
富山県合同洋舞公演	富山県合同洋舞公演	富山県合同洋舞公演	富山県合同洋舞公演	富山県合同洋舞公演
オイストラフ公演	オイストラフ公演	オイストラフ公演	オイストラフ公演	オイストラフ公演
富山県書道連盟展	富山県書道連盟展	富山県書道連盟展	富山県書道連盟展	富山県書道連盟展
富山県洋楽演奏会	富山県洋楽演奏会	富山県洋楽演奏会	富山県洋楽演奏会	富山県洋楽演奏会
富山県邦楽発表会	富山県邦楽発表会	富山県邦楽発表会	富山県邦楽発表会	富山県邦楽発表会
富山県子ども芸術祭	富山県子ども芸術祭	富山県子ども芸術祭	富山県子ども芸術祭	富山県子ども芸術祭
富山県彫刻家連盟展	富山県彫刻家連盟展	富山県彫刻家連盟展	富山県彫刻家連盟展	富山県彫刻家連盟展
富山県合同洋舞公演	富山県合同洋舞公演	富山県合同洋舞公演	富山県合同洋舞公演	富山県合同洋舞公演
オイストラフ公演	オイストラフ公演	オイストラフ公演	オイストラフ公演	オイストラフ公演
富山県書道連盟展	富山県書道連盟展	富山県書道連盟展	富山県書道連盟展	富山県書道連盟展
富山県洋楽演奏会	富山県洋楽演奏会	富山県洋楽演奏会	富山県洋楽演奏会	富山県洋楽演奏会
富山県邦楽発表会	富山県邦楽発表会	富山県邦楽発表会	富山県邦楽発表会	富山県邦楽発表会
富山県子ども芸術祭	富山県子ども芸術祭	富山県子ども芸術祭	富山県子ども芸術祭	富山県子ども芸術祭
富山県彫刻家連盟展	富山県彫刻家連盟展	富山県彫刻家連盟展	富山県彫刻家連盟展	富山県彫刻家連盟展
富山県合同洋舞公演	富山県合同洋舞公演	富山県合同洋舞公演	富山県合同洋舞公演	富山県合同洋舞公演
オイストラフ公演	オイストラフ公演	オイストラフ公演	オイストラフ公演	オイストラフ公演

第18回 富山県芸術祭

富山県芸術祭は、今年で第十八回目を迎えました。芸術祭は県教育委員会および富山県芸術祭実行委員会がひらき、十一月の日程は次のとおりです。十一月の日程は次のとおりです。十一月の日程は次のとおりです。

富山県書道連盟展 富山県書道連盟展 富山県書道連盟展

富山県洋楽演奏会 富山県洋楽演奏会 富山県洋楽演奏会

富山県邦楽発表会 富山県邦楽発表会 富山県邦楽発表会

富山県子ども芸術祭 富山県子ども芸術祭 富山県子ども芸術祭

富山県彫刻家連盟展 富山県彫刻家連盟展 富山県彫刻家連盟展

富山県合同洋舞公演 富山県合同洋舞公演 富山県合同洋舞公演

オイストラフ公演 富山県合同洋舞公演 富山県合同洋舞公演



このページは市町村、その他の広報紙の資料として、ご自由にお使い下さい。

冬山 頼れるリーダーでパーティを 登山届は入山20日前までに

剣岳、立山周辺で発生する冬山遭難は、本年当初の剣岳の大量遭難を初め、例年十数件以上発生しています。冬山遭難は発生件数に比べて死亡率が最も高いうえに、捜索救助活動は困難をきわめ、捜索には長期間を要

○ リーダーに統率能力がなく計画どおり行動をしなかった

○ 登ろうとする山に対する調

11月のこよみ

- 1日(土) 交通安全模範の日
- 2日(日) 自衛隊記念日
- 3日(月) 納税者の声(10日)
- 4日(火) 教育文化週間(7日)
- 5日(水) 第16回文化財保護週間(7日)
- 6日(木) 灯台青年の福祉運動(10日)
- 7日(金) 文化の日
- 8日(土) 年賀はがき発売の日
- 9日(日) 手足の不自由な子どもを育てる運動(10日)
- 10日(月) 交通安全模範の日
- 11日(火) 無煙火の日
- 12日(水) 鉄道電化の日
- 13日(木) 無煙火の日
- 14日(金) 交通安全模範の日
- 15日(土) 無煙火の日
- 16日(日) 交通安全模範の日
- 17日(月) 無煙火の日
- 18日(火) 交通安全模範の日
- 19日(水) 無煙火の日
- 20日(木) 交通安全模範の日
- 21日(金) 無煙火の日
- 22日(土) 交通安全模範の日
- 23日(日) 無煙火の日
- 24日(月) 交通安全模範の日
- 25日(火) 無煙火の日
- 26日(水) 交通安全模範の日



今春大量遭難が発生した剣岳周辺

査研究が不十分であった。頂上アタックに軽装で出発したところ、途中吹雪に遭遇した。雪洞やテント設置場所が悪く、なだれでつぶされたり、風で吹き飛ばされた。なだれ地帯と知りながら無謀にも通過した。下山コースを誤り、転落や凍死をした。雪庇または氷雪地帯でスリップ転落した。などがあげられます。また、これらの遭難を防止するには

昭和44年

工業統計調査

12月31日現在

富山県では、工業統計調査規則に基づき、通産省主管のもとに、毎年十二月三十一日現在で工業統計調査を実施しています。この調査は、わが国工業の実態を明らかにするため、製造業に属する企業の本社、本店などの全事業所について調査する国の重要な統計調査です。次の要領で行なわれますので、みなさんのご理解と、ご協力をお願いします。

調査期日：十二月三十一日現在

調査要領：調査には、統計調査員が各事業所にうかがい、十四年工業調査票の記入をお願いします。

調査結果の活用：調査の結果は、工業統計速報および工業統計結果表として公表され、国や地方公共団体の行政施策の基礎資料、また、民間企業の経営の指針として各方面に広く利用されるものです。

なお、四十三年実施した調査を見ますと本県の工業は、事業所数、従業者数とも前年に比べ大巾に増加し、出荷額は初めて

○ 経験豊かなリーダーのもとに行動し、単独登山を避ける。

○ 体力と経験に合ったコースを運ぶ。

○ 予備日を十分にとり、無理な日程を組まない。

○ 食糧装備は十分に持つ。

○ 入山前に、目的の山、気象状況をよく研究する。

○ なだれ地帯を避ける。

○ 引き返す勇氣、とどまる勇氣を持つ。

○ などに留意し、とくに吹雪対策を十分考慮に入れて行動することです。

また、登山前には必ず登山届を提出してから登ること、この届出は、登山の実態を把握し、遭難の防止および遭難時の対策に資することになっていきます。入山の二十日前迄に県庁貿易観光課へ提出して下さい。

越中史 夜話

(第七回)

立山に極楽浄土あり

立山に地獄(地獄谷)があることは、平安時代後期には全国的に知られていた。今昔物語や本朝法華験記に紹介されていることは、前号に述べた。地獄があるからには、極楽浄土がなければならぬ。第一に論理的に、光明なければ暗黒も存在し得ぬごとく、極楽なければ地獄もあり得ぬ。第二に宗教の本質より見て、懲罰のみあって救済のない宗教はあり得ないから、極楽なくして地獄のみあるということは、宗教的に無意味である。

立山には地獄(地獄谷)が実在する。然らば極楽また実在せざるべからず。これは論理的にも宗教的にも必然の要請であった。ここに有名な立山開山縁起の生まれて来る必然の理由がある。その要旨は次の如くである(その最古の形のものには伊呂波字類抄に見えている)。「越中守佐伯有若の子有頼が、ある日、父の愛養の白鷹を借りて鷹狩をしていたところ、白鷹が逃げ去った。それを追うて立山々麓に至ると、突然大熊が現れて有頼を襲った。驚いて弓矢で射ると熊は身をひるがえして山中深く逃げ登った。彼は之を追うて、さながら導かれるようにして遂に立山々頂に至る。この時傷つける熊が俄かに化して金色さんぜんたる阿弥陀如来と現れられて、有頼に、この山を開山して仏教の大道場となし、衆生を済度するようにと告げ給うた。有頼は感激して髪を下ろし、僧慈興上人となり、立山を開山した。時に人皇第四

十二代文武天皇の御代、大宝元年であった。」



阿弥陀仏が大熊に現じたもう 立山曼陀羅圖より(富山県立図書館蔵)

佐伯有若、有頼は長らく歴史学者から架空の人物と見られていたが、木倉豊信氏の研究によって、京都の随心院書に「越中守佐伯有若」の名が発見され、実在の人物であることがわかった。但しそれは延喜五年のことであり、大宝元年より二百年ほど後のことである。さて金色の阿弥陀如来が現れられて立山を開くべきことを依頼されたという条は、弥陀信仰の最高潮に達した平安朝後期の制作に相違ないと思う。而してかかる立山縁起の思想により、弥陀が原、五色が原、浄土山、称名滝、大日岳、薬師岳などの名がつきつきに命名されたのであろう。かくして弥陀が原より

上はすべて極楽浄土となるが、その中でも立山頂上は神聖地、清浄地であり、ここは「八葉の蓮台」と称せられ、弥陀如来が他の聖衆菩薩と共に降臨される所であり、信者がここにおいて弥陀の来迎を拝むところであった。ご来迎を拝むということは、今日では朝日を拝む意に解せられてはいるが、ましがいである。ほんとうのご来迎とは、山頂で西側の空間に阿弥陀如来の御姿を見ることである。これはしばしば起った現象で、氣象学的にはプロクセン現象という。東方よりさしのぼる朝日によって参拝者自身の映像が西側の雲霧の中に映るのを誤認したのである。目撃者の話によると、一分間あまりの短い出来事であるが、目の前が金色に輝き、七色のニジの輪(円形)があざやかに浮かび、その中央に登山者の影が映ったという(昭和三十三年十月八日付朝日新聞による)。

江戸時代の元文年間、氷見町に安員という真宗の学僧があり、立山頂上にて衆人が弥陀三尊を目撃して随喜しているのを聞いて、「真の仏は凡夫の肉眼では見る能わざるものであるから、今現われたものは、たしかに魔魅である」と喝破したという。

しかしながら当時の民衆は、真実に阿弥陀如来を拝んだと確信し、敬虔な気持ちで合掌拝礼したのである。

県史編さん室
橋本 芳雄

北陸本線 全線複線電化完成

高山本線もCTC化する



快速電車「こしじ号」のテープカットをする小林副知事(左)

北陸本線の全線複線電化と高山本線の全線CTC(中央列車集中制御装置)化が十月一日完成した。また、この日からの改正ダイヤにより、富山―福井間、快速電車「こしじ号」が走った。「こしじ号」は富山―福井を二時間三十六分で結び一日一往復、富山―金沢を一往復する。この北陸本線糸魚川―直江津間の複線電化が完成したことによって、東京方面へはスピードアップされ、特急「はくたか」で富山―上野間が四十九分も短縮されて、五時間五十三分となった。一方、高山本線はCTCの完成で全列車が気動化され、長い間親しまれてきた蒸気機関車が姿を消した。

最近の県政から

宇奈月育成牧場の起工式

県下最大の放牧場建設へ



宇奈月町浦山公民館で行なわれた起工式

県東部に育成放牧場を建設しようという計画が進められていたが、このほど建設が本決まりとなり、十月二日宇奈月町浦山公民館で起工式が行なわれた。

この事業は、魚津市、滑川市、黒部市及び宇奈月町で組織する新川育成牧場組合から県が委託を受けて、四十七年度までの四カ年計画で総工費一億六千万円をかけ、宇奈月温泉の北西の台地に九十畝の草地を造成。三百頭の乳牛を放牧しようとするもの。放牧開始は四十六年の予定で、これが完成すると本県最大の放牧場が実現することになる。

交通事故撲滅の願いをこめて

第六回 交通安全県民大会開く

大会開く

百万県民が交通事故「ゼロ」の願いをこめた、第六回交通安全県民大会は、十月十四日富山市の第一生命ビルで開催された。

会場には六百人が参加し、町内会代表、運転者、子ども、婦人、交通指導員らが交通事故の恐ろしさや、安全対策を訴え、交通安全を誓った。



交通事故防止を訴える発表者

羅加利倶園定公園



旧北陸道の面影を残す猿ヶ馬場附近

俱利加羅は古戦場で知られている。今から約八百年前、源平が各地ではなやかに戦った時代、平家追討の軍をひきいて京都に向う木曾義仲と、都から越前、加賀へと進み、源軍を迎えうつ維盛を大将とする平家の大軍が相對峙した。俱利加羅の地形は義仲に有利であった。火牛を使い、夜討をかけて、平軍をかい滅した話は、あまりにも有名。

いま、その古戦場は緑におおわれた平和な山なみである。

その中心である猿ヶ馬場には、昔をしのぶ旧北陸道があり、砺波平野を望むよい展望台。

〳義仲の寝覚めの山か 月かなし〳

芭蕉の句碑がさらに歴史へと人をふり返えらせ旅情をなくさめてくれる。

俱利加羅不動等は真言宗の古刹であり、不動明王は是非一見に値する。

ひっそりと林の中に植生護国八幡宮があり、その宝物館には源平以降の数々の興味ある資料が展示されている。

俱利加羅は歴史を辿って歩きたい場所であり、山道はゆるやかに峠々や谷間につづいている。